

ジュガール放課後デイ（児童発達支援併設）西新小岩

5領域に基づく療育方針・理念

放課後等デイサービス（支援方針）

私達は、発達などに躓きがある子ども（及び、家族）に寄り添い、地域とともに共生し、自立と尊厳ある安心・安全な暮らしを支援出来るよう、その子、「らしく」を大切に育み、経験を通して、「やりがい」と「生きがい」を感じ、集団の中でも適応できる力をつける事が出来るように、支援していきます。

営業時間

平日 10:00～18:00

土・学休日 9:00～17:00

送迎 有り

年間イベント一覧

1月	お正月遊び	7月	海の日 プール始め
2月	節分 豆まき	8月	夏休み 体験いっぱい
3月	ひな祭り	9月	お月見
4月	お花見 新学期祝	10月	ハロウィン
5月	こどもの日	11月	ハイキング
6月	運動会	12月	クリスマス会
通年	お誕生日会		

5 領域 「健康・生活」

基本方針

- 健康状態の維持・改善
- 生活リズム・生活習慣形成
- 基本的な生活スキルの獲得

基本的・具体的な支援内容

- 検温の実施と記録による健康状態の把握
- うがい・手洗いの完全励行
- 職員の口頭によ体調確認
- 靴・鞆・手荷物の定位置収納
- 挨拶の慣例化と適切な言葉
- 適切な挨拶の言葉の反復練習
- 食事の補助・指導
- 生活補助具（メガネ・スプーン等）の適切利用の支援
- 後片付けの訓練
- 公園・散歩等、季節を感じてもらう
- タイマー利用で時間管理の支援

5 領域 「運動・感覚」

基本方針

ねらい

- 姿勢と運動・動作の向上
- 姿勢と運動・動作の補助的手段の活用
- 保有する感覚の総合的活用
- 視覚・聴覚・触覚の活用
- 感覚特性に伴う環境調整
- 前庭覚・固有覚の活用訓練
- 嗅覚の練習

基本的・具体的な支援内容

- ストレッチポールによる姿勢の補助
- ラジオ体操等の運動プログラム
- ダンスレッスン等身体機能向上
- バランスボール・トランポリン等感覚遊び
- サイバースタジアムのビジョントレーニング
- 「あいうべ体操」の口腔内活動訓練
- サーキットトレーニングの身体機能向上
- 前転・後転等の体操・なわとび
- ツイスターゲーム・モルック等固有覚練習
- 風船バレーのビジョントレーニング
- においカードによるゲーム

5 領域 「認知・行動」

基本方針

ねらい

- 認知の発達と行動の習得
- 空間・時間・数等概念形成の習得
- 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得

基本的・具体的な支援内容

- 視覚 ビジョントレーニングを遊びに随所に取り入れて、固視の回復を図る。
- 触覚・固有覚・前庭覚 ブランコ・バランスボール・等でバランス遊び及び、箱の中身は？等で感覚を図る。
- 聴覚 四方八方からの問いかけの反応確認・イントロクイズ・読み聞かせ等聴覚形成を図る。
- 味覚 「あいうべ体操」舌を出す・回す等で口腔内の活性化を図る。
- こだわり行動等、事前の告知をすることで、切り替えが出来るように支援する。

5 領域「人間関係・社会性」

基本方針

ねらい

- 他者との関わり
- 自己理解と行動の調整
- 仲間づくりと集団への参加

基本的・具体的な支援内容

- 愛着行動の形成。身近な人（職員等）と信頼関係を基盤として、周囲の人と関係を築く
- 職員を含めた遊びを通して、他の子達と関係性を築き、職員のマネをして対人関係を少しずつ学んでいく。
- 触覚・固有覚・前庭覚 ブランコ・バランスボール・等でバランス遊び及び、箱の中身は？等で感覚を図る。
- ジェスチャーゲームやごっこ遊び等を取り入れ、社会性の形成を図る。
- 日に一度は集団で集まる活動をして、交代で挨拶を行うように支援していく
- 荷物置き場・靴置き場等、個々に割り当て居場所として支援していく。

5 領域「言語・コミュニケーション」

基本方針

ねらい

- 言語の形成と活用
- 受容言語と表出
- コミュニケーションの基礎的能力の向上

コミュニケーション手段の選択と活用

基本的・具体的な支援内容

- 下足札に名前の記入でひらがなの訓練
- 手話・マカトンなどの活用
- 適切な挨拶の反復練習
- SST（こんなときどうする？）等、状況・場面にあった行動及び、適切な言葉選びの支援
- 肯定する言語の支援（否定語ではなく相手の話を受け入れる支援）リフレーミング利用
- ペア・チーム等のゲーム
- 集合しての挨拶や「あいうべ体操」
- 誕生日会でのお祝い
- カラオケ大会でのデュエット・合唱
- 多言語で遊びながらの支援